

**学校名** 上尾市立上平小学校  
**所在地** 上尾市大字南102番地  
**電話** 048-771-1751

## 1 本校の概要

本校は、明治6年に創立され、今年度145周年を迎えた。学級数19学級、児童数528名の中規模校である。学校教育目標を「心豊かで強い意志を持ち、心身共に健康なたくましい子」とし、「①進んで学ぶ子②思いやりのある子③責任を果たす子④たくましい子」の育成を目指している。

## 2 本校の実践

### (1) 学習センターとしての役割

毎週行っている読み聞かせでは、スタンプカードを作成し、児童図書委員会が押すスタンプがたまると手作りのしおりをプレゼントしている。下学年児童に、とても楽しみにされている活動である。

また、新聞クイズを実施し、学年問わず多くの児童が参加している。正解者は児童図書委員会によって、放送で発表され、教室に喜びの声が上がる。新聞に対する関心が高まっている。

さらに、図書館の廊下にある「ネイチャーコーナー」では、貴重な昆虫や小動物を飼育し、自然科学へいざなう魅力ある空間となっている。隣にあるおすすめの本を紹介するコーナーも好評であり、ミニビブリオバトルにも活用され、職員が選書している。

ここ数年、継続してポプラディアの出前授業を依頼している。3年生で百科事典、4年生でポプラディアネットの使い方を学習した。実践的に学び、有用性を児童が理解し、それ以降活発に調べ学習を進めることができる。国語のみならず、他教科においても効果的な授業である。



### (2) 読書量を増やすための取組

通常は、一人1冊の貸し出しであるが、長期休業中は2冊に変更し、じっくり読書できるようにした。また、休み時間が忙しく、なかなか来館できない高学年のために、クラスへの団体ミニ貸出を行った。児童図書委員会において選書し、毎月入れ替えを行うことで、学級文庫が充実し、大変好評であった。さらに、家庭における読書を習慣付けていきたいことから、週末読書の呼びかけも行った。昨年度より、着実に貸出冊数が増加している。



### (3) わくわく楽しい図書館を目指して

季節感あふれるすてきな掲示作品を、ボランティアの方々が作成してくださり、図書館は明るく楽しい魅力的な場所となっている。また、「すてきな言葉」の取組では、上平小オリジナルの言葉集を作って2年目になる。低学年も熱心に取り組み、言葉への関心を高めることができた。同様に「としょかんねずみ」の取組も2年目となり、児童は楽しくサム探しを行った。自作の絵本も、力が入ったものが多く見られた。今年度は新たに「本の福袋」の取組を行い、わくわくする本との出会いを演出できた。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

居心地のよい環境を整え、読書の取組を充実でき、児童・教員ともに貸出数を増やすことができた。

### (2) 課題

どの児童も本に親しめるような更なる改善・工夫を行い、本の楽しさを伝えていきたい。

### (3) おわりに

司書教諭・図書支援員を中心とした全教員で連携し、活気ある学校図書館にすることができた。今後も学校全体で読書活動を推進していきたい。